

Watching

My Town Watching

西田川ジュニアクラブが福岡県学童低学年軟式野球大会で3位 炎天下の大会で健闘

8月22日～25日に福岡市で開催された、第5回柴田春雄杯・福岡県学童低学年軟式野球大会（54チーム出場）で西田川ジュニアクラブが3位入賞を果たしました。

同クラブは1年生～6年生まで28人で、毎週火・木・土曜日に練習をしています。地区予選を経て出場した同大会では4試合を勝ち上がり、準決勝で穴生少年野球クラブに8対10で惜しくも敗れました。

キャプテンを務めた菅川太成君（大浦小4年）は、「全員野球で勝ち進んだ。初出場で3位になったのでうれしい」。監督の藤田英治さんは「バッティングもピッチャーもいいので今後は楽しみ」と今後の成長に期待を寄せていました。



▲西田川ジュニアクラブのみなさん



▲越本さん(右端)の指導でボクササイズを楽しむ子どもたち

越本隆志さん講演会

大切なのは「あきらめない心」

世界ボクシング評議会（WBC）フェザー級元王者の越本隆志さんが、10月14日田川小学校の4～6年生約90人に、講演とボクササイズを指導しました。

越本さんは、08年に「ふくおかスポーツ夢大使」に任命され、各地で講演活動を行っています。

講演で越本さんは、「目標を設定し、その目標に向かって歩き出し、あきらめなければ必ず夢はかなう」と夢をかなえる方程式を伝授。

講演後は、ボクシングの動きを取り入れた運動「ボクササイズ」を指導し、軽快な音楽に乗せて子どもたちと心地よい汗を流しました。

子鳩保育園でイモ掘り

でっかいイモ、採ったぞー

10月19日、すがすがしい秋晴れのもと、子鳩保育園の園児約60人と鎮西中学校1年生の生徒63人が、園近くの畑でイモ掘り体験をしました。

中学生との共同体験は「季節感と収穫の喜びを感じると同時に、異年齢とのかかわりの中でやさしさを感じて欲しい」と3年前から実施しているもの。

園児たちは、お兄さん、お姉さんたちと一緒に次々と大きなイモを掘り、箱の中に入れていましたが、あまりにも大きすぎてイモが抜けず尻もちをつく園児の姿も見られました。

12月には、今日収穫したイモで焼きイモ大会を予定しており、園児たちはその日が来るのを心待ちにしています。



▲大きいイモがたくさん採れました